

2026年 道南の不登校・ひきこもり・発達障害関連自助会相談会

※HP「不登校・ひきこもり支援情報函館・道南・道内・全国」(<http://futoko-hikikomoricom/>)で関連イベント・情報・資料を随時更新、メール情報もお届けします(連絡先:tnomura@sea.ncv.ne.jp)

- ◆「ふろーず」勉強会：1月・5月を除く毎月第1日曜日の13時30分～15時、函館市総合福祉センターあいよるで開催。自閉症スペクトラムの診断を受けた方及びその可能性のある方と家族の勉強と交流の場で、参加費無料、予約不要、連絡先：野村携帯 090-6261-6984
- ◆七飯町ひきこもり家族会例会：毎月第1金曜日10時～12時、会場：七飯町文化センタースペース104、無料、対象：ひきこもり当事者・家族、連絡先：七飯町社協0138-65-2067本間地域福祉係長
- ◆ひきこもり体験者の集い「樹陽のたより」例会：毎月第2曜日(9月は変更の場合あり)の11時～13時、函館市総合福祉センターあいよるで開催、参加費無料、連絡先：安藤 080-1898-3025
- ◆道南ひきこもり家族交流会「あさがお」例会：毎月第2日曜日(9月はh変更の場合あり)の13:30～15:30、函館市総合福祉センターあいよるで開催、参加費無料、連絡先同上、当事者・家族は予約不要ですが、それ以外で初参加をご希望の方は安藤に事前連絡ください。
- ◆不登校・発達障害を考える保護者会函館アカシヤ茶話会：毎月第2日曜日13時～15時、亀田交流プラザで開催、発達障害、不登校・不登校気味、未診断・グレーゾーン、HSCC(人一倍敏感な子)、他の子とちよつとちがうかも…、卒業後の進路などについて保護者が気軽に話し合う。参加費無料、予約不要。連絡先・土谷代表メール 2ykr14@gmail.com
また、不登校を経験した18歳前後～30歳くらいまでの方の「若者トーク会 Romk・UP」(連絡先：rinkup.contact@gmail.com)、「ひとり子の親カフェ」(連絡先：土谷メール)も年に3～4回開催。
- ◆「昴の会」～不登校をともに考える会～例会：毎月第4日曜日(12月は第1日曜日)の14時～16時、北斗市七重浜住民センターれいんぼ～(いさり火鉄道七重浜駅隣接)で開催、Zoomによる参加も可能、参加費無料、予約不要、連絡先：川崎事務局長 090-9435-3245
- ◆北斗市ひきこもり家族交流会：毎月第4木曜日14時30分～16時、会場：ふれあい食堂いこい(本郷2-3-16)、参加費無料、対象：ひきこもり当事者・家族、連絡先：北斗市社協 0138-74-2500
- ◆発達障害当事ミーティングこんとん：概ね月1回、函館市青年センター(千代台公園内)で開催、詳しくは福島誠代表にお問い合わせください。電話 070-5612-7910 メール fuku@libros.jp
- 丁目
- ◆函館圏フリースクールすまいる：函館市富岡町1丁目2-7 電話 070-4156-3195
火～金曜日の10時～15時にフリースペース開設、個々の状況に応じた学習支援やメンタルフレンド、相談等も行なっていますので、詳細は「すまいる」にお問い合わせください。
なお、不登校・ひきこもり個別相談や学校・支援関係者等との情報交換を日程調整して随時実施
無料、要予約、担当・野村(社会福祉士・精神保健福祉士) 090-6261-6984
- ◆ヨリドコロ：ホッと安心できる居場所、自由な空間、対象：概ね40歳代までの函館市民、無料
毎週水曜日はHIF北海道国際交流センター4階(函館市元町)、毎週金曜日は函館圏フリースクールすまいるで、13時～15時開催。お問い合わせはHIFへ、電話 0138-22-0770
- ◆函館市社会福祉協議会不登校・ひきこもり相談会：社協電話 0138-23-8969
□毎月第2水曜日10時～12時、担当・子どもの不登校を体験した函館アカシヤ運営スタッフ
□毎月第4水曜日10時～12時、担当・道南あさがお共同代表安藤、樹陽のたよりメンバー
□会場：函館市総合福祉センターあいよる3階社会福祉協議会相談室
- ◆北斗市社会福祉協議会ひきこもり相談会：社協電話 0138-74-2500(担当・後藤)
毎月第2水曜日10時～12時、担当：道南あさがお共同代表安藤とし子
会場：北斗市保健センター(北斗市中野通2-18-1)、無料、う位
- ◆七飯町社会福祉協議会ひきこもり相談会：社協電話 0138-65-2067(本間地域福祉係長)
毎月第3水曜日10時～12時、担当・道南あさがお共同代表・安藤とし子
会場：七飯町文化センタースペース104、無料、
- ◆八雲町子育て支援センター：八雲町相生町29-9 電話 0137-62-2573
不登校・ひきこもりの個別相談、啓発事業、ホッとサロンなど実施
- ◆函館市地域包括支援センター：2022年度から市内10か所の地域包括支援センターを高齢者に限らず全世代の全ての生活課題の相談支援に対応する「福祉拠点」として充実強化し、ひきこもりや不登校の相談にも対応します。各拠点の担当区域と連絡先は裏面をご覧ください。

